

2026年8月28日
株式会社イノアックコーポレーション

壁の薄さを保ちながら、断熱性能を極めた新断熱材！

「フォームライト・エコ NT-6600」新登場

BIP 独自の技術で現場発泡ウレタン最高水準（製品規格値 $0.021\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ ）をクリア

株式会社イノアックコーポレーション（代表取締役社長：野村泰、名古屋本社：愛知県名古屋市・東京本社：東京都品川区）のグループ会社でウレタン吹付原料を製造する BASF INOAC ポリウレタン株式会社（代表取締役社長 執行役員：窪田浩三、本社：愛知県新城市、以下 BIP）は、都市型住宅・高性能マンション向け現場発泡ウレタンフォーム「フォームライト・エコ NT-6600」の販売を開始いたしました。

BIP BASF INOAC ポリウレタン株式会社

**断熱性能を極めた
「フォームライト・
エコ NT-6600」
新登場**



※画像はイメージです



■開発経緯

住まいの断熱の「新時代」到来を見据え、『2022 年の断熱等級 5（ZEH 基準）の導入から、2030 年までに ZEH 水準の省エネ基準適合義務化が予定されていることまでを背景に、当社はかねてより開発に着手してきました。

開発のポイントは、熱伝導率を大きく左右する“セル構造”に着目した BIP 独自技術で、従来と同じ稼働体制でも対応できる高性能吹付ウレタンフォームの実現にこだわり、このたびの販売となりました。

製品規格値での熱伝導率 $0.021\text{W}/(\text{m}\cdot\text{k})$ の A 種 1H、NT（New Thermal）-6600 は業界最高水準でもあり A 種 1H の一般品の代替製品として普及を目指し、業界の高断熱化を牽引してまいります。

■フォームライト・エコ NT-6600 について

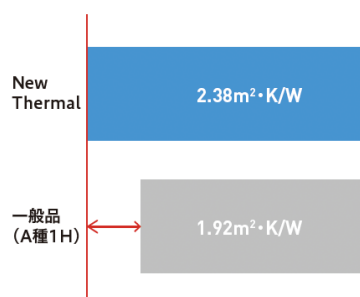
本製品は「既存の JIS 規格値の熱伝導率 $0.026\text{W}/(\text{m}\cdot\text{k})$ では、断熱性能を高めるほど断熱材が厚くなる」という課題を解消しました。BIP の独自技術により誕生した高性能吹付ウレタンフォームは、マンション特有の限られた居住スペースや設備空間を圧迫せず、高い断熱性能を発揮します。

また、施工作業者が普段使用している設備を新調しなくても、そのまま使用可能なため、施工現場への導入が容易です。

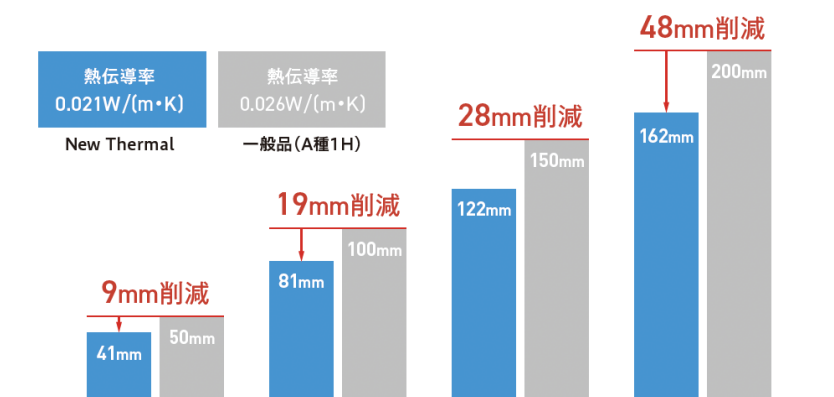
特徴①：A 種 1H 一般品に比べて断熱性能が約 24%向上し、「厚み」を大幅に低減

熱抵抗値の数値が高い本製品は断熱性が高いため、吹き付けた際の厚みを大幅に低減できます。これにより、原料の使用量を抑え、コスト削減を実現します。また、作業時間も短縮可能で、作業者の負担軽減に貢献します。

▶一般品との断熱性能の比較
(50mm厚みでの熱抵抗値比較)

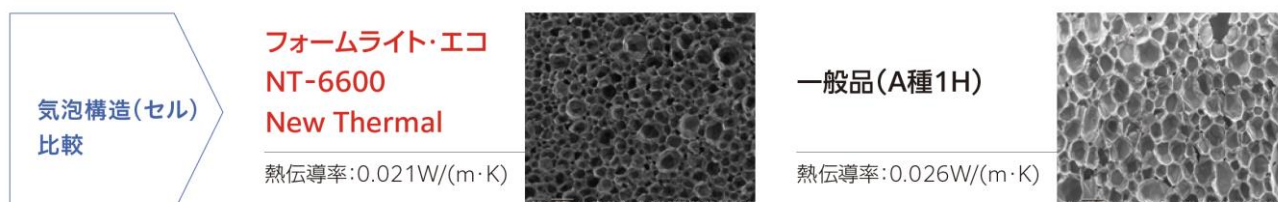


▶同性能時の一般品 (A種1H) との厚み比較



特徴②：熱伝導率を大きく左右する“セル構造”に着目した BIP 独自技術

本製品はウレタンフォームという発泡素材の原料を施工場所に吹付け、その場で化学反応を起こして発泡させる工法です。他の一般品と比較し、発泡素材の泡（セル）を細かくすることで、熱の伝導性を抑えることに成功しました。



特徴③：従来と同じ体制で対応できる高性能吹付ウレタンフォーム

本製品は従来の現場発泡ウレタンフォームと同じ装置や手順で施工できる設計となっています。そのため、施工体制や工程に変更を与える必要がなく、従来通りの工期・現場管理のまま導入いただけます。

※高温期には冷却設備が必要となります。

<性能評価>

項 目		規格値	単 位	試験方法
熱伝導率	製品規格値	0.021以下	W/(m・K)	JIS A9526
	JIS規格値	0.026以下		
粘度(20℃)		80~1500	mPa・s/20℃	
密度		25以上	kg/m ³	
透湿率		9.0以下	ng/(m・s・pa)	
接着強さ		80以上	kpa	
圧縮強さ		80以上	kpa	
燃焼性		難燃材料相当品	—	JIS A 1321

● 熱伝導率に関しては、ウレタンフォーム工業会 品質自主管理基準 熱伝導率品質管理基準 熱伝導率管理区分B適合品です。

■ 本製品に関する問い合わせ先

BIP 東日本営業所 結露インフラ課

teruyuki.miyamoto@basf-inoac-polyurethanes.co.jp

■ BASF INOAC ポリウレタン株式会社の概要

“顧客第一”をすべての行動指針の基本に掲げ、ポリウレタンを通して社会に貢献するという、創業から変わらぬ想いがあります。その想いを守るため“変わらないために変わり続ける”をモットーに、これからもポリウレタンのトータルサプライヤーとして、お客様と共に社会に貢献して参ります。

会社名 : BASF INOAC ポリウレタン株式会社

所在地 : 愛知県新城市川田字本宮道 1-196

設 立 : 1965 年 11 月 1 日

公式 HP : <https://www.bip-jp.com/>



BASF INOAC ポリウレタン株式会社

■ 本プレスリリースに関しまして

プレスリリースに掲載されている内容やその他の情報は、発表時点での情報です。予告なく変更する場合があります。予めご容赦ください。

＜本プレスリリース・ご取材等に関するお問い合わせ先＞

株式会社イノアックコーポレーション 広報部 アウターコミュニケーション課

TEL : 050-3093-6601

e-Mail : pr@inoac.co.jp